

## 日程 平成28年7月1日～4日（東北）岩木山・白神山地

7/1 東京＝新青森＝弘前＝嶽温泉

7/2 嶽登山口－8合目－岩木山－8合目＝嶽温泉＝弘前＝十二湖＝アオーネ白神十二湖

7/3 アオーネ白神十二湖＝登山口－マテ山－白神岳－登山口＝アオーネ白神十二湖

7/4 アオーネ白神十二湖＝十二湖散策＝十二湖駅＝秋田＝東京

撮影者 飯塚 小林 松村



### 001 岩木山

弘前駅から嶽温泉にバスで向かう途中に見えた。長い裾野を広げた姿がとても美しい。



### 002 嶽温泉登山口

宿の脇にあるお稲荷様が登山口。安全祈願をしてから、いつもより派手にクマ鈴を鳴らしながら出発する。



### 003 ブナ林

森の中を黙々と登って行く。徐々に勾配が増しブナ林からクマザサの道になり、木の階段を登りきると8合目へ到着



004 8合目 広い駐車場はガラガラ。遠くにうっすらと日本海の海岸線が見えた。



### 005 大館鳳鳴避難小屋

40 数年前の高校生の遭難事故をきっかけに建てられたという。鎮魂の鐘を鳴らして、最後の登りへ。  
ガスがかかってきて、次第に風も強くなってきた。



006 ごつごつした岩肌で、地上から見る岩木山の姿とは、かなり印象が違っていた。

ここから、両手両足を使って溶岩の岩をよじ登っていく。



#### 007 岩木山山頂

頂上に着くと、強風で立っているのがやつの状態。とにかく記念写真だけ撮って早々に下山した。



008 岩木山では天気には恵まれず、頂上からの眺望もなかったが、花との出会いはあり、厳しい自然の中で咲く花に癒された。

宿の温泉で身体を温め、今日は早めに就寝する。



#### 009 白神岳登山口

今朝もどんより曇り空。立派な休憩所で綺麗なトイレや靴の洗い場もあった。小雨も降ってきたので今日は最初から雨具を装着して出発。



#### 010 最後の水場

蒸し暑い中、五臓六腑にしみわたるような冷たさで、美味しくて感激。

ここからジグザグの急登になり、ブナの森も深くなっていく。



011

マテ山までは、暑さと虫の多さで心が折れそうだったが、分岐を過ぎたところで天気が徐々に回復！稜線に出ると青空が広がっていた。



012

満開のニッコウキスゲのお花畑に感激。  
いっぺんに疲れが吹き飛ぶ。

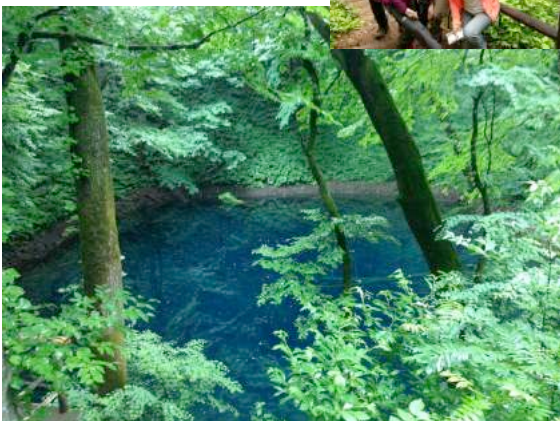


013

なだらかな尾根を緩やかに登り、白神岳山頂に続く稜線に出た。  
遠くに小さく見えている建物は、小屋ではなくトイレでした。

014 白神岳山頂

天気は回復したが、残念ながら頂上のガスは取れず。でも今日はゆっくりと記念写真を撮ることが出来た。



015 最終日は奥十二湖散策へ。

広大なブナの森に大小 33 の湖沼が点在する。  
天気にも恵まれ、野鳥の声を聞きながら森林浴を楽しむ。  
有名な青池は、瑠璃色に輝いてとても神秘的だった。